

令和6年度放課後等デイサービス自己評価表

○職員数:7人 ○回答数:7件 ○実施日時:令和6年1月下旬~2月中旬

事業所名:よつば・こころ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	0	0	・利用児童様が各々活動可能なスペースを確保している ・活動や余暇の時間等行うのに十分なスペースがある ・集団活動を行えるスペースは確保できている
	2	職員の配置数は適切であるか	7	0	0	・多職種での介入及び検討が可能 ・国の基準よりも3人以上多くの指導員を配置している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	0	0	・トイレに手すりがあり、室内にも段差はない ・床は段差のない仕様となっている。多目的トイレには手すりがあり安全
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	0	0	・朝礼、終礼の時に活動等の振り返りや目標の確認を行っている ・目標設定やその振り返りは常に職員間で共有されている
	5	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	0	0	・令和6年1月中旬から令和6年2月中旬にかけて保護者様に対しアンケート調査を実施し、いただいたご意見をもとに業務改善につなげていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	5	2	0	自己評価表を弊社ホームページにて公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	1	1	・第三者委員会による第三者評価は行っていないが、保護者様へのアンケート調査を実施して、業務改善につなげている。
業務改善	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	0	0	・月2回のペースで法人内の全体研修を行っている。その他、不定期的に専門的知識に関する法人内研修及び施設内研修を行っている
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	・児童発達支援管理責任者が保護者様との面談を行い、面談の中からニーズを抽出して計画を作成し、職員間で共有している

令和6年度放課後等デイサービス自己評価表

○職員数:7人 ○回答数:7件 ○実施日時:令和6年1月下旬~2月中旬

事業所名:よつば・こころ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
適切な支援の提供	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	1	0	・S-M社会生活能力検査を用いている ・WISC-IVおよびWISC-Vの研修や勉強会に参加し、外部で受検した結果をもとに適切な支援につなげられるようにしている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	0	0	・新しく取り入れたいものや、活動方法などをプログラム担当職員を中心に職員全員で共有したり、提案している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5	2	0	・毎日異なる活動を行っている。繰り返し必要のあるものは月に何度か入れている ・お子さまの変化や成長を把握するため、固定化しているものもある。 ・プログラムを多く作成して固定化しないように活動をしている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1	0	・滞在時間に応じてプログラム内容を変化させている ・学習効果を得やすくするために、平日はレディネスを高めるためのプログラムを行い、休日は心理的な安心感や安全性を得るためのレクリエーションを行っている。
適切な支援の提供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	0	0	・個別対応を要する利用児童様のフォローを行うとともに集団との関わり方を検討している
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	0	0	・朝礼で当日の業務や活動の進め方など打ち合わせをしている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	0	0	・終礼で児童様の様子の振り返りや目標の確認を共有している
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	0	0	・終礼時に毎日ケース記録を記入し、支援の検討・改善につなげている
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	0	0	・6か月に一度以上モニタリングを行い、計画の見直しや振り返りをし、判断している

令和6年度放課後等デイサービス自己評価表

○職員数:7人 ○回答数:7件 ○実施日時:令和6年1月下旬~2月中旬

事業所名:よつば・こころ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
適切な支援の提供	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	7	0	0	児童様の社会生活能力向上のために、複数の目標を重層的に設定し支援している。 ○自立支援と日常生活の充実のための活動 ・プログラムやレクリエーションだけでなく、自由時間の観察や関わりを通して、自立や社会性の獲得に必要なスキル習得の土台となる「健全な心と身体」づくりを重点的に行っている。 ○創作活動 創作系のプログラム実施に加え、自由時間における児童様の創作活動の援助を行っている。 ○地域交流の機会 ・外出プログラムやお買い物レクリエーションを行っている ・ボランティアや実習生の受け入れを行っている。 ○余暇の提供 ・自由時間の設定をしている。
適切な支援の提供	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	0	0	児童発達支援管理責任者が参加している。また必要に応じて児童様の担当職員も参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	1	0	・状況に応じてTELや送迎の際に情報共有を行っている ・必要に応じて、担任の先生とケース会議等を行い、情報共有に努めている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	0	2	5	・現在よつば・こころでは医療的ケアが必要な児童様の利用がなく主治医との連携等の体制は整えていないが、今後の状況によっては必要に応じて可能な範囲内において体制を整えるよう努める。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	5	0	・現状では情報共有を行うような児童様の利用がないが、必要に応じて情報共有するよう努めていく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	5	1	学校を卒業し障害福祉サービス事業所等へ移行する児童様がいらっしゃるのに行っていないが、そのような場合は情報共有等を行う。
25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1	1	発達障害者支援センターきらり様が行ったペアレントプログラムに講師として参加する等、連携を行っている。	

令和6年度放課後等デイサービス自己評価表

○職員数:7人 ○回答数:7件 ○実施日時:令和6年1月下旬~2月中旬

事業所名:よつば・こころ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
関係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	1	4	現在はその機会はないが、レクリエーションの中で取り入れていけるような機会があれば予定を立てていく。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	3	2	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	0	0	・帰りの送迎時に本日のようすや家での様子など共有できるよう心がけている。 ・必要に応じて、児童発達支援管理責任者が保護者様と面談を行い、共通理解に努めている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	3	0	・児童発達支援管理責任者が、主に保護者様との面談時に必要に応じて対応力の向上に資する助言や情報提供を行っている。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	0	0	・ご契約時に必ず契約保護者様に説明をしている。また、各種お問い合わせの際にも詳しく説明をするよう努めている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	0	0	・保護者様に相談事等がある場合には、保護者様には連絡帳への記入や電話での連絡、来所をお願いしており、その際にはその時々状況に応じて、連絡帳での回答、送迎時の会話、面談によって助言や支援を行っている。
説保 明護 責者 任へ 等の	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	3	・現状、会の開催や保護者同士の連携に対して、保護者様からは消極的な意見しかいただいていないため行っていないが、準備を進めている。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	0	0	ご契約時に、重要事項説明書等を通して保護者様に苦情対応体制について説明している。また、いただいた苦情等については、再発防止の策を講じ、保護者様に説明するとともに、再発防止の対策を実施するよう努めている。

令和6年度放課後等デイサービス自己評価表

○職員数:7人 ○回答数:7件 ○実施日時:令和6年1月下旬~2月中旬

事業所名:よつば・こる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
保護者 等への 説明責	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0	・毎月10日に翌月のプログラム予定表と会報【こる通信】を、保護者様に郵送している。 ・ホームページのブログを定期的に更新し、活動概要等の情報を発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	7	0	0	・個人情報の取扱について、職員への周知を行っている。 ・ご契約の際に、個人情報取り扱いに関する同意書を取り交わしており、館内にはプライバシーポリシーを掲示している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7	0	0	・児童様、保護者様一人ひとりに応じた関わり方や支援を行っている
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0	3	4	・今後地域の方々との交流を可能な範囲内において増やしていくよう努める。また、防犯に問題のない限りにおいて、閉鎖した施設運営は行っていない。
等非常 対応時	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	1	0	緊急時対応マニュアル、非常災害対策計画書、感染症マニュアルを館内に掲示し、契約時には保護者様に説明を行っている。また、職員に対しては、定期的に周知している。

令和6年度放課後等デイサービス自己評価表

○職員数:7人 ○回答数:7件 ○実施日時:令和6年1月下旬~2月中旬

事業所名:よつば・にこる

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点
非常 時 等 の 対 応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練をおこなっているか	7	0	0	1年に2回避難訓練を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7	0	0	子どもの問題行動の捉え方や快適な職場環境の獲得についての研修を行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、しているか	7	0	0	どのような場合に身体拘束が必要なのかを理解したうえで必要とされる児童様や保護者様に説明を行っている
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	0	0	契約時に食物アレルギー等を保護者様を確認し、日常的に十分気をつけて配慮している ・おやつを提供する際、アレルギー表示カードを貼り、児童様自身でも確認できるようにしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3	4	0	終礼時にどんな状況でどのような出来事があったのかを職員同士で共有している